

第8回（通算第82回）
誠愛院内勉強会

ワーク・ライフ・バランス（WLB） -当院での取り組み-

平成28年2月16日

WLB委員会
委員長 東 純子

ワーク・ライフ・バランス（WLB）とは

個人それぞれのバランスで、仕事と生活の両立を無理なく実現できる状態のことです。

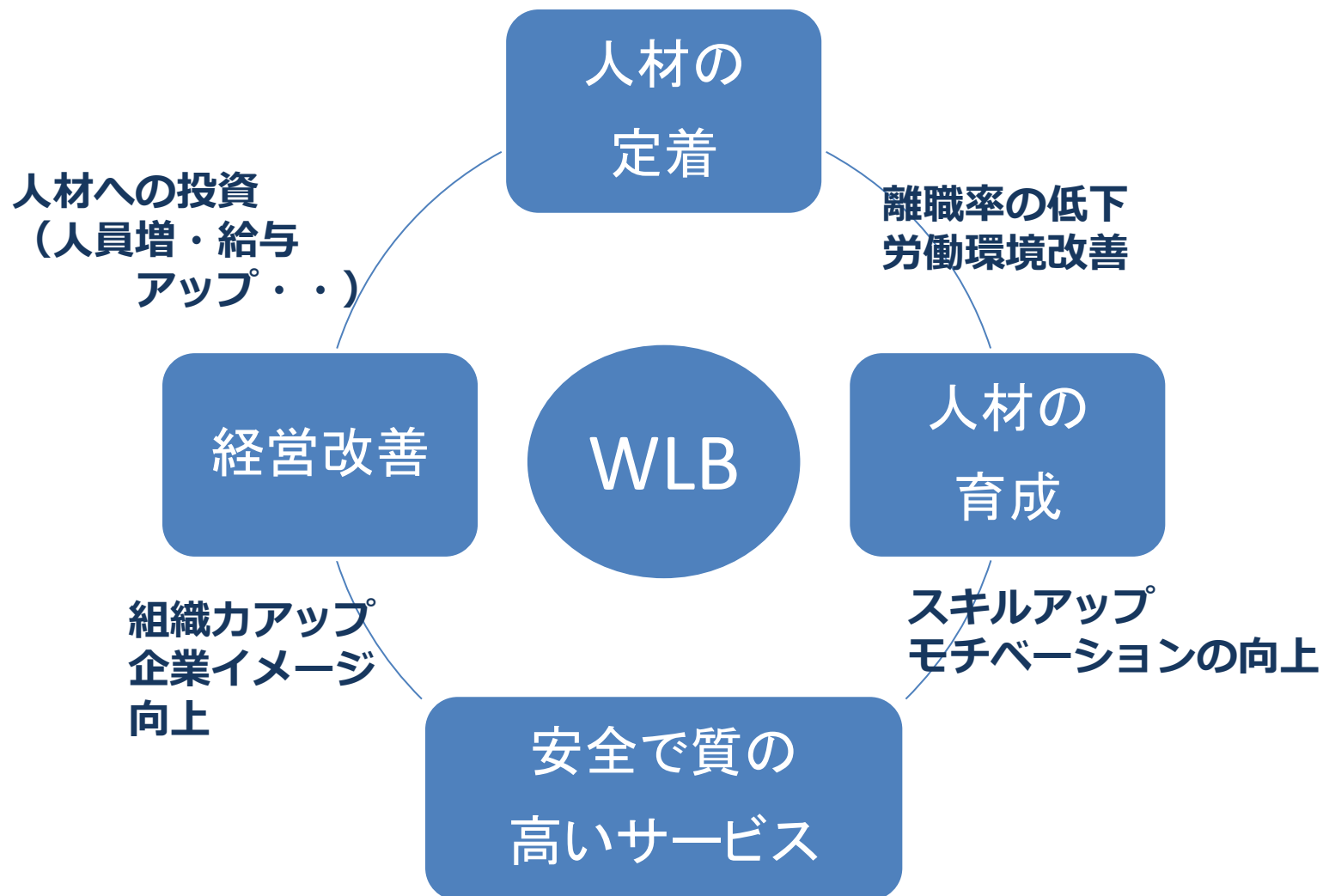
仕事と生活を調和させることで、両者間に好ましい相乗効果を高めようという考え方とその取り組みをさします。

ワーク・ライフ・バランスの歴史

ワークライフバランスの歴史をたどってみると、期限は1980年代のアメリカから生まれたと言われています。当時は、IT技術の革新などによって産業の構造が大きく変化していました。このことにより女性が活躍する職場は飛躍的に増えました。そこで問題になったのは、「女性の仕事と子育ての両立」です。

女性従業員が子育てをしながら仕事を続けられるように企業が考え出したさまざまな対策が、今のワークライフバランス支援の始まりとなりました。

ワーク・ライフ・バランスは経営戦略



WLB政府の取り組み

平成19年12月

関係閣僚、経済界、労働界、地方公共団体の代表等からなる「官民トップ会議」が開催。
「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）憲章」「仕事と生活の調和推進のための行動指針」を策定

平成22年6月

国は制度的枠組みの構築や環境整備などの推進・支援策に積極的に取り組みを開始

看護協会の取組み

平成22年度から「看護職のワーク・ライフ・バランス(以下WLB)推進ワークショップ」事業がスタート。

この事業は都道府県看護協会と日本看護協会が協働して、地域を主体に**看護職の働き続けられる職場づくり**のための活動を全国的に展開する試み。

看護協会の取組み

(事業の目的)

1. 看護職のWLB実現に取り組む医療施設が増加し、労働環境が改善された病院が増加する。
2. 都道府県看護協会内にWLB推進体制が整備され、WLBの実現に取り組む施設への支援体制が整備され**労働環境改善**への継続的な取り組みが促進される。

WLBに参加した動機

- ・ 平成26年度の産休・育休者9名。
補充はパート看護師が多い→ 正職員の採用ができない
- ・ **離職や育休の補充がすぐに出来ない！**



安定した人材の確保をしたい！

平成26年度にWLBに参加した施設

5 施設がWLB推進事業に参加

- ・ 誠愛リハビリテーション病院
- ・ 福岡大学筑紫病院
- ・ 久留米大学病院
- ・ 京町病院
- ・ 直方病院

【WLB:看護協会のワークショップに参加】



看護協会で開催されたワークショップに看護部課長、高見係長で参加し、SWOT分析で問題点を抽出した。

W L Bは看護部だけでなく、
院内全体で取組むことが重要！

【WLB委員会発足】



メンバー：病院長、医局長、看護部、管理部（部長、係長）、福祉部長、
リハビリテーション部副院長、薬局、医事課、
老健施設カトレア（併設施設）看護協会（原三信病院看護部長）

毎月第4木曜日に開催

インデックス調査を施行

	設問内容	目的・主な分析のポイント
職員の基本情報	・ 基本属性 (性別、年齢、経験年数、勤続年数、婚姻状況等)	・ 職員の基本属性 ・ 家族生活の状況 - 職員のライフイベント等
現在の働き方について	・ 労働時間 ・ 勤務状況 ・ 健康状態	・ 時間外勤務の状況 ・ 夜勤の実態 ・ 有給休暇の取得状況
WLB支援制度の認知	WLB支援制度の認知	各職員がWLB支援制度や仕組みのニーズの把握
WLB支援制度の利用	WLB支援制度の利用 経験・利用/導入希望	WLB支援・基盤制度や仕組みのニーズの把握
個人のWLBに対する主観的評価	WLBについての評価	・ 組織・経営、キャリア等 に対する主観的評価 ・ 健康状態 ・ 現在の働き方、生活に 対する自己評価

【問題点】

SWOT分析、インデックス調査から見えてきた看護部の問題点

- ・ 夜勤の勤務体制：看護師 1 名ではストレスや疲労感が強い
(看護師1名、看護助手1名)
- ・ 朝や夕方の食事時間の人員配置が少なく、ケアに時間を割くことができない
- ・ 夜勤や休日に勤務する人が限られており、不公平感がある
- ・ 離職率が高い：
平成23年度13.8% 平成24年度9.7%
平成25年度12.1%

【問題点】

- ・ 近隣には3つの急性期病院があり、新人看護師は急性期病院へ就職
- ・ 新卒の看護師の就職が少ない
- ・ 看護師の年齢構成：新卒看護師の入職が少なく年齢構成のバランスが悪い

20代10.5%	30代36.1%	40代31.4%
50代19.8%	60代2.3%	

- ・ 各部署の有給取得率に差がある

【目標】

- ・ 2交替勤務をしている病棟：0→2病棟
- ・ 離職率5%を目指す：
10%（1年後）、8%（2年後）、5%（3年後）
- ・ 20代の看護師： 10.5%→21%
- ・ 有給消化率が少ない部署の消化率をあげる

【3つの計画を立案】

①勤務形態の検討（夜勤負担の軽減）

②人材確保のための情報発信

③有休休暇取得率の増加

①勤務形態の検討（夜勤負担の軽減）

【計画：①勤務形態の検討（夜勤負担の軽減）】

1. アンケート調査

- ・ 常勤看護職員65名（外来・病棟勤務者）を対象に2交替勤務の希望と不安についてアンケート調査

（結果）

- ・ **2交替勤務の希望**

希望18%、希望しない64%、どちらともいえない13%

- ・ **不安について**

拘束時間が長く負担が大きい、仮眠時間がとれるのか、今のスタッフ数でできるのか



試験的に実施してみる？

【計画：①勤務形態の検討（夜勤負担の軽減）】

2. 試験的に2交替勤務を実施

（結果）

- ・ 看護師 2 名のため、精神的ストレスが軽減した
 - ・ 朝の食事介助を行う時間が取れた
 - ・ 朝の時間帯のスタッフ数が多くなるため、コール対応が早かった → 患者を待たせる時間が短縮
- ➡ ・ 2 交替勤務をやってみた看護師の**口コミ**により、希望者が増加
- ・ 食事介助や早くコールに対応できることで患者満足につながり、看護師の精神的ストレスの緩和につながる

※課題：看護師人数が不足

②人材確保のための情報発信

【計画：②人材確保のための情報発信】

1. 平成26年2月から看護部ブログの開始

誠愛リハビリテーション病院 リハナースのブログ

記事一覧

第1回 WLB委員会！

2014/09/26 13:50

TB:0



第1回 WLB委員会を開催しました！平成26年度からWLB推進ワークショップに参加しています。昨日は、院内での第1回目のWLB委員会を当院の支援者である原三信病院の筒井看護部長に参加していただき開催しました。会議では、看護師のワーク・ライフ・バランス・インデックス調査の結果と、先日のワークショップで行った現状分析と課題について説明させていただきました。会議で説明した課題の中には、看護部だけでなく他部署にも共通す...

[続きを読む](#)

APSC2014！

2014/09/16 16:03

TB:0



APSC(Asia Pacific Stroke Conference)2014に参加してきました！2014/9/12-9/14に台湾のTaipei International Convention Centerで開催されたA P S C 2014

ワークショップに参加してきました！

2014/09/08 18:01

TB:0



ワークショップに参加！9月5日（金）、9月6日（土）に福岡県看護協会で開催されたWLB推進ワークショップに参加してきました。SWOT分析を行い、当

最新記事

年末のご挨拶！（12/29）
Merry Christmas！（12/25）
忘年会！（12/25）
クリスマス演奏会！（12/17）
啓明大学校へ！（12/08）

プロフィール



Author: 誠愛リハビリテーション病院 看護部

月別アーカイブ

2014/12 (6)
2014/11 (2)
2014/10 (3)
2014/09 (3)
2014/08 (2)
2014/07 (4)

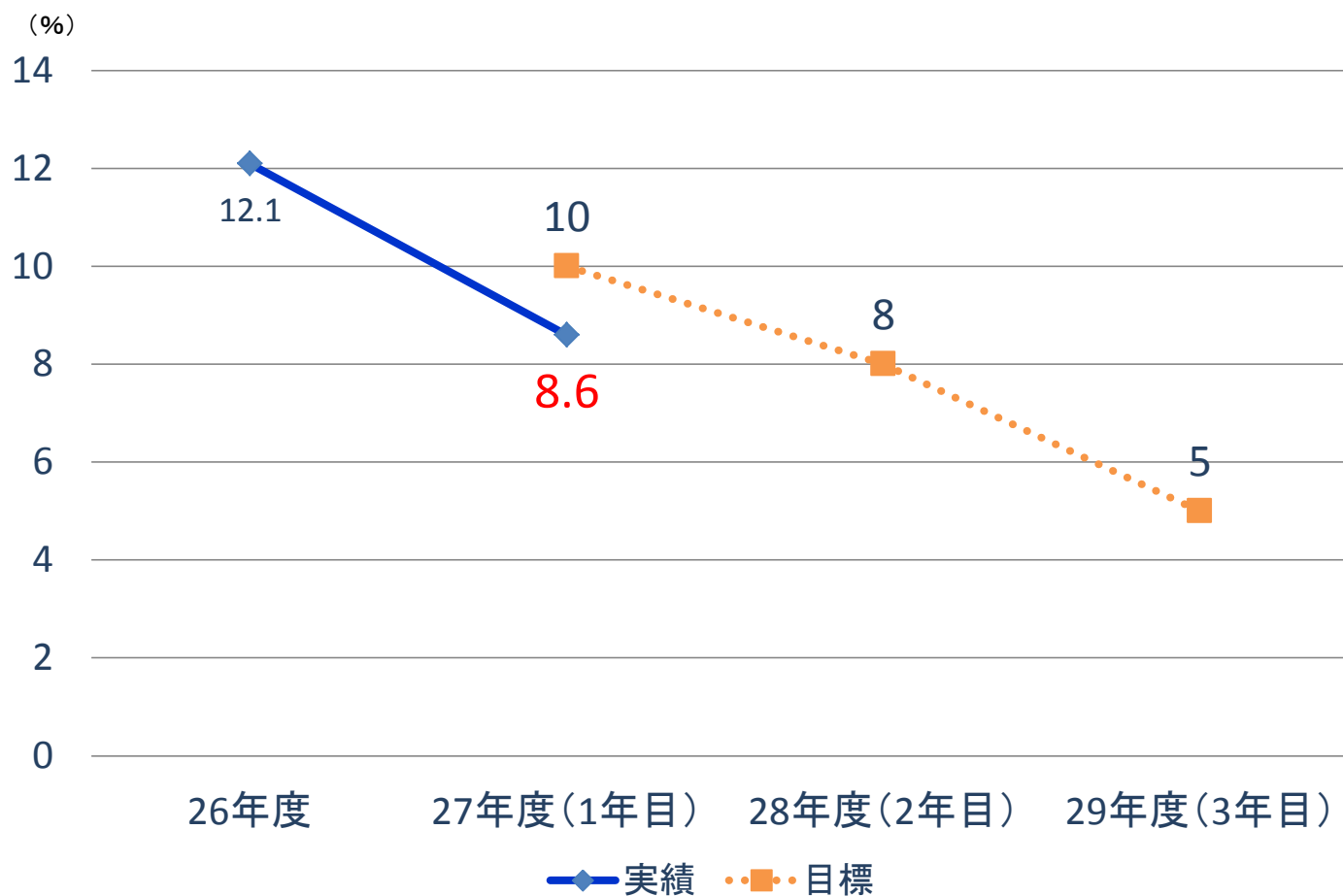
平成26年6月～12月 アクセス数 月平均：556件

【計画：②人材確保のための情報発信】

2. 看護学生を対象とした就職説明会に参加



看護師の離職率



③有給休暇取得率の増加

【計画：③有給休暇取得率の増加】

1. 医事課の有給取得率をあげる

- ・平成27年4月から土曜日の外来診療を第1土曜日のみにする
- ・シーズンスポット休暇制度の導入
1月～6月の期間に1日
7月～12月の期間に1日 計画的に有休を取得する

(結果)

医事課の取得率	38.4%	→	55.6%
カトレア	31.5%	→	38%

【計画：③有給休暇取得率の増加】

2. 公休の均等割り（リハビリテーション部より）

- ・ゴールデンウィークや年末年始の公休消化が難しい
（この期間の有給取得が難しい）
- ・繰休が発生し、事務作業が煩雑

（実施）

- ・平成28年3月16日から公休の均等割りを導入予定
対象　：リハビリテーション部、看護部、カトレア
対象外：外来、療養病棟（リハビリ部）、管理者

【継続課題】

- ・ 有休取得率のアップ
- ・ WLB推進活動を病院全体として継続して取組む
病院全体で業務改善を行っていく
各部署からの業務改善案の提案が重要！
- ・ 2交替勤務者数を増やし夜勤の負担を軽減
- ・ WLB活動等の情報発信をブログやホームページで継続して行う
- ・ 新卒看護師の就職者増加